

6 教育活動

6.1 京都大学大学院理学研究科

物理学・宇宙物理学専攻にて太陽系物理学及び太陽物理学分野を担当している。

講義

1. 太陽物理学 I (黒河 宏企: 隔年)
2. 太陽物理学 II (北井 礼三郎: 隔年)
3. 太陽系物理学 (赤羽 徳英: 隔年、平成 11 年度開講)
4. 太陽宇宙プラズマ物理学 (柴田 一成: 隔年、平成 11 年度開講)

ゼミナール

1. 太陽系物理学ゼミナール (修士課程及び博士課程): 赤羽 徳英
2. 太陽物理学ゼミナール (修士課程及び博士課程): 黒河 宏企、柴田 一成、北井 礼三郎、上野 悟
3. 宇宙物理学ゼミナール (修士課程及び博士課程): 全教官

天文台教官指導大学院生 (平成 11 年度)

- 博士課程

D3: 佐野 周作、石井 貴子

D2: 天間 崇文 (平成 11 年 8 月休学、米国ニューメキシコ大学留学)

- 修士課程

M2: 高津 裕通、森本 太郎、中串 孝志

M1: 早川 知範、井上 勝博 (平成 11 年 12 月退学)

- 博士学位

武田 秋 (平成 12 年 3 月授与)

「太陽コロナの温度・密度構造について – 皆既日食観測より導かれる新たな描像 –」

石井 貴子 (平成 12 年 3 月授与)

「太陽活動領域における擦れた磁束管の浮上とフレア活動との関連について」

- 修士学位

中串孝志 (平成 12 年 3 月授与)

「大シルティス海におけるブルークリアリング現象に対する赤道氷晶雲帯の影響について」

森本太郎 (平成 12 年 3 月授与)

「フィラメント消失現象とコロナアーケード生成の相関について」

高津裕通 (平成 12 年 3 月授与)

「撮像装置 RTFS2 の開発と太陽活動領域の速度場構造」